



「上田高校古城の門 平成26年」 武村 洋治氏 (58期)

# SGH指定校を祝う

理事長 日置 勇 二



## 同窓会報 第49号

平成27年8月1日

一般社団法人 上田高等学校同窓会

〒386-0024 上田市大手1-9-8

TEL/FAX 0268-22-3146

ホームページ <http://www.d-emu.co.jp/uhd/index.html>

発行人 日置 勇 二

(発行部数27,000部)

印刷所 田口印刷株式会社

母校では4月から、内堀校長、鈴木事務長はじめ新任教職員の皆さまをお迎えし、新しい体制で新学期がスタートすると共に、このたびSGH（スーパーグローバル・ハイスクール）の指定校に選定されました。SGHは世界で活躍できる人材を育成するために、社会課題に対する関心やコミュニケーション能力・課題解決能力を養おうとする文科省の事業です。この快挙は、母校がその公募に積極的に挑戦してきた成果であり、心から祝福いたします。母校での教育方針を、かつての知識偏重からSGHの目的とするところへ、いち早く舵を切り始めたことで、母校の方向性がより明確になり新しい道が開けていくものと大いに期待しています。

ところで、今年の卒業式と入学式では、皆さんのご挨拶の中に、校是である「試百難」がたびたび出てきました。生徒たちが「試百難」の志を胸に抱いて、努力を重ねて試験を乗り越えて行くようとしてい

る様子がよく分かり、また、卒業生たちからも「試百難」の志を忘れないでこれからの人生を歩んで行くという決意が窺われ、心強く感じた次第です。一方で、来年のNHKの大河ドラマが「真田丸」に決まったことで、上田藩主の居館跡をキャンパスとして学ぶ母校の生徒たちが、その誇りを自覚し、「試百難」の精神の高揚に繋がることを期待するものです。

さて、同窓会は「母校の応援団」との認識のもと、母校発展のために物心両面からの支援を今後とも一層充実していく必要があります。そのために、皆さまには同窓会活動への積極的な参加と年会費

納入や寄付などの財政的なご支援に、一層のご理解とご協力を賜りたくよろしくお願いたします。

**校長に同窓の内堀繁利先生 (74期)**

上田高校の新しい校長として、74期の内堀繁利先生が着任されました。

筑波大学第一学群を卒業され、教職に、軽井沢高校校長等を歴任の後、県教育委員会事務局高校教育課長を経て、4月に就任。

「校長先生の「こあいさつ」は、4ページに掲載」

平成27年度

## 会員大会のご案内

★期日 10月3日(土)

会場 ● 上田東急REIホテル (旧上田東急イン) 国際21クリスタルホール  
上田市天神4-24-1 TEL 0268-24-1401  
上田駅温泉口(千曲川側) から歩いて2分

受付 ● 14:00～ 開会 ● 14:30

講演会講師 / 実践女子大学文学部美学美術史学科教授 武笠 朗氏(75期)

オープニングアトラクション / 室内楽班演奏 会務報告

懇親会 ● 17:30～ 会費 ● 5,000円

**紙面案内**

P2 定時総会報告

P3 支部だより

P4 「カラー」ふるさとだより

P5 母校の班活動紹介

P6 同期会だより

P7 OB会通信

P8 「カラー」同窓会事務局からのお知らせ

**お堀** 母校の北東のお堀ばた「鬼門」と呼ばれる場所に、ひっそりと、槐(えんじゅ)の木が立っています。木へんに鬼と書くこの木は、守護神に相応しく、まさに威風堂々。ここで学ぶ若者たちを見守りつづけてきました。

遡ること115年前。明治33年4月17日、長野県立上田中学校が開校。期待と緊張に胸躍らせ、古城の門に足を踏み入れた177名の少年たちの姿を、槐はきつと微笑ましく見つめていたことでしょう。

また第二次世界大戦時には、出征する生徒や勤労動員で名古屋に向かう生徒のうしろ姿に無事を祈り、戦後の復興を見守ったに違いありません。昭和29年にたった8名の女子生徒が入学した時は、さぞかし驚いたことでしょう。現在は、全校の半数が女子生徒です。

さて、「おおきな木」という絵本があります。原題は『The Giving Tree』。一人の少年と一本のりんごの木の話です。「大人が絵本なんて」と思われる方もいらっしゃるでしょうが、なかなかどうして奥が深い。詳細についてはお読みいただくとして、物語の底流に見返りを求めない愛の精神が脈々と息づく素敵な本です。

梅雨の晴れ間にお堀ばたの槐の木を見上げたとき、ふとこの物語が思い出されました。そして「母校の応援団として、こんな風になれたらいいのにな・・・」と思いました。

(N)

栄えある受章  
おめでとうございます

平成26年度 春の叙勲

(平成26年4月29日付発令)  
滝沢 昌一 (44-4期) 瑞宝双光章  
(\*古城の門第48号未掲載分)

第23回危険業務従事者叙勲

(平成26年11月3日付)  
井出 建夫 (64期) 瑞宝双光章

平成26年度 秋の叙勲

(平成26年11月3日付発令)  
前田 和 正 (48期) 瑞宝双光章  
嶋田 裕 裕 (51期) 瑞宝中綬章  
荻原 敬 三 (59期) 瑞宝小綬章  
小林 英 男 (59期) 瑞宝小綬章

母袋幹佳 (60期) 瑞宝小綬章  
村山武夫 (61期) 瑞宝小綬章

平成27年度 春の叙勲

(平成27年4月29日付発令)  
堀内博 (53期) 瑞宝中綬章  
岩永皓司 (54期) 瑞宝双光章  
神津豊幸 (54期) 瑞宝双光章  
荒井英 昭 (60期) 瑞宝双光章  
滝澤進 道 (61期) 瑞宝中綬章  
矢嶋廣道 (61期) 瑞宝小綬章  
青山篤司 (62期) 瑞宝小綬章  
岩井重 一 (62期) 旭日中綬章

(敬称略)

正味財産増減計算書 (要旨)

(単位: 円)

科 目	平成26年度	平成25年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
①基本財産運用益 (利息他)	65,319	74,859	△ 9,540
②特別資産運用益 (利息)	27,355	3,549	△ 23,806
③受取入金 (新入生入会金)	3,470,000	3,490,000	△ 20,000
④受取会費 (年会費・総会等会費)	7,520,850	7,503,598	17,252
⑤事業収益 (会員大会会費他)	2,555,000	2,653,000	△ 98,000
⑥受取寄付金 (篤志寄付金)	800,000	850,000	△ 50,000
⑦雑収益	49,556	26,553	23,003
経常収益合計	14,488,080	14,601,559	△ 113,479
(2) 経常費用			
①事業費	11,052,055	10,608,921	443,134
②管理費	4,516,538	4,748,562	△ 232,024
経常費用合計	15,568,593	15,357,483	211,110
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 1,080,513	△ 755,924	△ 324,589
基本財産評価損益等			
当期経常増減額	1,827,000	126,000	1,701,000
	746,487	△ 629,924	1,376,411
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益	0	0	0
(2) 経常外費用	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	746,487	△ 629,924	1,376,411
一般正味財産期首残高	40,902,295	41,532,219	△ 629,924
一般正味財産期末残高	41,648,782	40,902,295	746,487
II 指定正味財産増減の部	0	0	0
III 正味財産期末残高	41,648,782	40,902,295	746,487

貸借対照表 (要旨)

(単位: 円)

科 目	平成26年度	平成25年度	増 減
I 資産の部			
1 流動資産	12,113,122	13,160,990	△ 1,047,868
現金及び預金			
流動資産合計	12,113,122	13,160,990	△ 1,047,868
2 固定資産			
(1) 基本財産	550,000	550,000	0
定期預金	5,936,000	4,109,000	1,827,000
投資有価証券			
基本財産合計	6,486,000	4,659,000	1,827,000
(2) 特定資産			
住宅用地譲渡資産	22,329,659	22,302,304	27,355
特定資産合計	22,329,659	22,302,304	27,355
(3) その他の固定資産			
貸付金	720,000	780,000	△ 60,000
什器備品	1	1	0
その他の固定資産合計	720,001	780,001	△ 60,000
固定資産合計	29,535,660	27,741,305	1,794,355
資産合計	41,648,782	40,902,295	746,487
II 負債の部			
1 流動負債			
預り金等	0	0	0
流動負債合計	0	0	0
負債合計	0	0	0
III 正味財産の部			
1 一般正味財産	41,648,782	40,902,295	746,487
(うち基本財産への充当額)	6,486,000	4,659,000	1,827,000
(うち特定財産への充当額)	22,329,659	22,302,304	27,355
正味財産合計	41,648,782	40,902,295	746,487
負債及び正味財産合計	41,648,782	40,902,295	746,487

正味財産の増減では、評価損益等調整前経常増減額がマイナス108万円でしたが、基本財産評価損益等が182万円のプラスとなり、正味財産は8年ぶりの増加となりました。

計算書類の承認  
正味財産は  
8年ぶりに増加

平成27年度 定時総会  
5月23日に開催された定時総会では、決議事項2議案が審議・承認され、3件の報告事項の報告が行われました。

公益目的収支差額累計は971万円で  
ほぼ計画どおり

公益目的支出計画は、3年目が終わり、ほぼ計画どおりに実施されており、計画上の完了見込は、平成37年3月となっております。

【以上、敬称略】  
田中一穂(60期)、柄澤 堯(62期)、金子哲也(64期)、佐藤 清正(66期)、若林 実(68期)、河田 純(70期)、金子義幸(72期)

来年度の定時総会において選任すべき理事・監事候補者を選考する、役員選考委員が選任されました。  
役員選考委員は、次の方々です。

役員選考委員が  
選任されました

平成26年度「年会費」期別納入実績一覧表

総納入件数 2,810件 総納入金額 7,033,850円 (単位: 円)

期	件数	金額	期	件数	金額	期	件数	金額	期	件数	金額
36以前	23	36,000	55	87	184,000	75	62	128,000	95	17	36,000
37	1	1,000	56	77	166,500	76	55	114,000	96	12	26,000
38	6	17,500	57	87	198,500	77	35	98,000	97	4	8,000
39	2	4,000	58	87	191,500	78	46	107,000	98	7	14,000
40	5	6,500	59	84	195,000	79	37	93,000	99	14	30,000
41	8	19,000	60	116	454,500	80	44	101,000	100	7	14,000
42	7	18,500	61	65	130,000	81	24	60,000	101	10	32,000
43	4	5,500	62	72	184,000	82	37	89,000	102	9	18,000
44-5	20	64,000	63	68	152,000	83	32	72,000	103	8	21,000
44-4	15	58,000	64	83	185,000	84	37	79,000	104	12	24,000
45	2	7,000	65	85	190,000	85	21	51,000	105	7	14,000
46	15	42,000	66	56	139,000	86	18	48,000	106	7	14,000
47	17	49,500	67	59	142,000	87	36	109,000	107	4	8,000
48	34	89,500	68	59	165,000	88	20	48,000	108	9	26,000
49	43	140,000	69	62	155,000	89	19	75,000	109	10	20,000
50	69	219,500	70	47	108,000	90	20	43,000	110	6	12,000
51	73	220,500	71	62	164,000	91	14	28,000	111	20	40,000
52	81	219,000	72	41	107,000	92	18	74,000	112	17	34,000
53	90	237,500	73	59	145,350	93	11	22,000	不明	1	2,000
54	83	165,000	74	69	182,000	94	20	44,000			

注1. 集計は、平成26年4月1日から平成27年3月31日までの事業年度に入金処理されたものを対象としています。  
注2. 上記集計には、期間中に納入された「終身会費」も含まれます。

65期の皆様へ

来年は卒業後50周年を迎えます

以下を予定しております

- ・ 卒後50周年記念同期会・懇親会  
期日: 平成28年9月17日(土)  
時間・場所: 夕方より上田市内
- ・ 母校への寄付 一口5,000円
- ・ 同期会名簿作成
- ・ 記念資料集の作成

以上の事業への協力をお願い致します

65期同期会代表 布施 修一郎  
連絡先 090-1663-6363  
☎0268-22-1443



上田高校65期 卒後45年記念同期会

2011年9月24日

# 支部だより

## アクションプラン 新たなスタート

〈関東同窓会〉

2012年に策定されたアクションプランは昨年より新体制の下で次の6つの委員会活動として新たなスタートを切りました。

①若手会員対策実行委員会②学生会員の社会デビュー支援委員会③女性会員の会実行委員会④IT推進委員会⑤会員交流推進委員会⑥編集委員会。役員全員で委員長や委員を分担し同窓会活動のさらなる充実や将来に向けて

## 春の懇親会の開催

〈仙台支部〉

年1回の総会に出席できない方との懇親をはかる目的で昨年からの春の懇親会を企画しました。今年は4月に実施し昼食を取りながら会員の近況報告を含め2時間ほど和やかに懇談しました。

またゴルフをする方が数名おりましたので5月にブレイしました。(スコア省略)

懇親会の折、今年の総会は10月4日(日)とすることも決めました。当支部には岩手の方もおります。気楽な集まりですので仙台の方はもとより、参加可能な方はご出席下さい。

(63期 小林邦英)

## 古の文化にふれて

〈関西同窓会〉

秋の文化交流会は11月15日に開催され、まず源氏物語ミ

ュージアムで宇治の歴史と源氏物語を学習した後、宇治上神社から宇治川周辺までを散策し、ガイドの説明を聴きながら知識欲を満たしました。お抹茶と昼食を頂いた後、改修された平安創建当初の姿が蘇った平等院鳳凰堂内を拝観

## 北海道同窓会設立へ

〈北海道同窓会〉

北海道では、これまで有志が集い懇親を深めてきました。が、会員の裾野を広げ、同窓会相互の親睦をより深めるために、会則・体制を整えた正式な同窓会組織にしようという機運が盛り上がりました。

そしてこの度、全道で活躍する同窓生に呼び掛け、「北海道同窓会」と名称を定めて新たに出発することになりました。当初の会員は40人近い方が結集し、5月30日に札幌で設

## 女性同窓生の集い

第19回女性同窓生の集いは「蚕都上田のおもかげを訪ねて」と題して平成26年10月25日(土)に実施されました。

笠原工業常田会館製糸工場を見学後、千曲川料理小屋にて懇親会がもたれました。秋晴れのさわやかな日差しの中、なごやかな同窓生の交流の時となりました。

(69期 倉沢 裕)

## 充実の支部総会

〈中南信支部〉

今年3月7日には、NPOになにわ創世塾理事講師の山下孝夫先生を迎え、「井原西鶴と大阪文化」をテーマに文化サロンを開きました。能・歌舞伎・文楽を上演されつつ大阪の歴史を語って頂き、独特の世界観を楽しみました。

(64期 隅田修一郎)

立総会を開催しました。「古城の門」次号では、新生同窓会の活動の一端を報告できるものと思います。

(64期 清澤通俊)

## 女性同窓生の集い

一時休止のお知らせ

当番各期の趣向を凝らしたテーマで毎回好評の内に開催しておりましたが、活動母体が明確でない、活動への理解が浸透していない、などにより、問題が解決するまでの間休止することになりました。皆さまにはご理解のほど、よろしく願います。

## 七夕会報告

〈長野支部〉

去る7月7日、ホテルメトロポリタン長野にて平成27年度長野支部総会・七夕会が開催されました。

本部からは金子副理事長を始めとして6名の役員の方、中南信支部からは菅谷支部長、母校からは内堀校長先生・中村先生と多数のご来賓をお迎えして、80名出席の下、盛大に開催されました。

総会終了後、松本市長の菅谷中南信支部長による講演会を開催し、「私のまちづくり政策」これまでの成果と今後の課題」というテーマで、命を大切にすまらづくりについて、お話しいただきました。

懇親会では、世代を超えて活発に交流することができました。今年も、100期以降の若い会員が14名うち女性8名も出席し、若人の元気を貰った七夕の宴となりました。

(幹事長 72期 湯原儀芳)

# 85期の皆さんへ

今年、会員大会の当番期を迎え、母校に恩返し的时候了。10月3日(土) 上田東急REIホテルでの会員大会に、是非ご参加ください。

## 代議員

- |               |           |
|---------------|-----------|
| 米津 幹博 6組 (代表) | 茅野 崇 7組   |
| 手塚 達也 5組      | 石原 信之 10組 |
| 村田 豊 5組       |           |



# 「歌会始の儀」初入選

森 (旧姓・黒田) 明美さん (57期)

今年1月に皇居・宮殿「松の間」で開かれた新春恒例の「歌会始の儀」で、森明美さん(57期)の歌が一般応募の20861首の中から入選(10首のみ)し披露された。お題は「本」。

「竹垣の露地に仕立てた  
数本の太蘭ゆらして  
風わたりけり」

昨年6月、生け花の材料でもあるフトイ数株を庭の一隅に苦心して植えた際、一塵の風がフトイの先の小穂を揺らして通り抜けた情景を詠んだもの。  
森さんは、本

学在学中に数学教師がよく歌人若山牧水の話をしてくれ、卒業の際には、

「やよ子らよ若竹のごと  
世に耐へて真直にのばせ  
身を魂を」

という歌を送っていただいた。このことがきっかけで短歌に興味を持つようになり、折に触れその歌に励まされた。

その後も独学で詠み続け、歌会始には10年ほど前から応募をし、初めての入選。「選ばれてびつくり。身に余



花屋に並ぶフトイ

## 喜寿を祝い、桜植樹

昭和31年に上田松尾高等学校を卒業した第54期生がつくる「五四期会」(ごしきかい)と「敬七会(けいしちかい)」、竹内敬太郎先生の七組の会)は、今年4月16日、全会員

が77歳の喜寿を迎えたのを記念し、「独鈷山」麓の千本桜公園に桜の苗木を植樹しました。千本桜公園は、上田市平井の宮沢地区、「独鈷山」の登山口にあり、周辺は地元住民有志らが植えた約千本の桜があります。ほとんどがソメイヨシノですが、喜寿の記念の植樹としてヨコハマヒザクラを植えました。



## 美術班 初のOB展

美術班OB会の米津福祐(53期)会長が昨年2月にOB有志による実行委員会を組織し、OB533人に呼びかけ初の上田高校美術班OB展が開催された。作品展に出品した方々は、昭和25年卒48期生から在学中の115期生に及んだ。OBたちは、卒業してプロになった人もいるし、趣味として楽しんでいる人も



開催中、55期の同窓生は、同期4名の方が出品している。作品を見てから同期会を開催すると声を掛け合い、たくさんの同窓生が集まった。この作品展を定期的に開催し、OB同志のつながりを更に深め、上田市民にも親しまれる作品展になることを期待したい。

## 吹奏楽班は永遠に

吹奏楽班OB会「松奏会」設立、そして記念演奏会の開催

現役吹奏楽班の発展に寄与するとともに、地域の音楽文化の発展にも寄与することを目的とし、昨年の10月11日に設立しました。本会が設立されるまでには5回にわたる設立準備委員会での検討があり、設立されました。当日は、設立記念として、現役生との合同演奏会のほか、現役生の演奏、市民吹奏楽団の演奏



松奏会 設立記念コンサート

**80** 昭和57年3月卒業  
期のみなさんへ  
今年**10月3日(土)**開催  
会員大会の当番期です

- 同窓会理事：安斎(上原) 理江(8組)
- 同窓会監事：和田 澄夫(6組)
- 代表議員：小林 和也(6組)
- 代表議員：竹内 純一(1組)
- 西 善一(4組)
- 生 淳一(5組)
- 宮 沢 秀木(6組)
- 金 子 和寛(7組)
- 宮 島 康寿(7組)
- 伴(山浦) 美佐子(7組)



※平成24年の卒業30周年記念事業へのご協力、誠にありがとうございました。

# グローバル・リーダーの育成を目指して

## 校長ブログで発信しています

校長 内堀 繁利 (74期)

この4月に着任いたしました。どうぞよろしくお願いいたします。

同窓会の皆様には、日頃から本校にご支援・ご協力を賜り、厚く御礼を申し上げます。

例年より早く開花した桜の花とともに入学式の記念写真に納まった、全日制323名、定時制31名の116期生を迎え、今年度も本校は新たなスタートを切りました。

皆様ご案内のとおり、本校校舎は、真田信之以来の上田藩主居跡地にあります。来年1月から、その信之の弟、信繁(幸村)を主人公にしたNHK大河ドラマ『真田丸』が放送されることに加えて、前年の今年、本校にとって嬉しいニュースがありました。

グローバル・リーダーの育成を目的とした、文部科学省SGH(スーパー・グローバル・ハイスクール)の指定を、今年度から5年間受けること



校長 内堀 繁利

が決まったのです。国内外のフィールドワーク、筑波大学・信州大学・佐久総合病院・JICAなどとの連携事業、海外大学生・高校生との交流、課題探究学習、英語プレゼンテーション等々、他校では経験できない様々な取組を行っています。

これらをはじめとする上田高校の様子を、本校ホームページ及びホームページ上に開設した「校長ブログ」でも発信していくこととしましたので、ぜひご覧ください。

最後に皆様にお願ひです。「ふるさと信州寄付金」(ふるさと納税)で、「寄付申出書」の「2 寄付金の活用を希望する長野県の取り組み」欄の「エ その他の希望」に「上田高校の施設設備や教育環境の充実のため」と書き添えて、一定額が本校の教育に充てられる可能性があります。

税金控除に加え、お礼の品も送られますので、お得な話ではないかと思ひます。県外の皆様にはご協力をお願いします。また県内の皆様には、県外のお知り合いの方にお薦めいただければ幸甚です。



植樹を終えて

## 正門前に校歌を掲示 高札風の看板設置

「いざ百難に試みむ」とは、上田高校関係者が心の拠り所としている校歌の一節だが、このほど、母校の正門前に卒業生有志によつて銅板に刻まれた校歌の看板(40cm×80cm)が設置された。

ことの起こりは昨年の会員大会時。

大正13年2月に発表された校歌の二番に「関八州の精鋭をここに挫きし英雄」と真田氏に触れた表記もあることから、在校生や観光で上田を訪れた人々に、この素晴らしい校歌に触れ、真田氏の活躍を多くの人々に知ってもらおうと、2016年のNHK大河ドラマ放映のアピールとなればと、設置を決定したそう

だ。

もあり、正に本会の設立目的を実現したものです。その後も様々な機会を得て、現役生のため、そして、地域の音楽文化のために、演奏活動を続けていきます。



定期演奏会への参加

### 「信州男児」のソノシート

最近、「信州男児」の歌の音源はないか」との問い合わせが何件か、同窓会事務局に届いています。

「信州男児」は、明治35年に当時の田中常憲先生(国漢科)が作詞され、翌36年に作曲されたとの記録があります。「信濃の国」の姉弟の歌として盛んに歌われてきたようすが、今では聞かれなくなっている歌です。

この歌が入った歌集「上田高等学校校歌の徒然草」が創立60周年のときに作成され、そこには音源となるソノシートも添付されていたようです。

現在、この音源・ソノシートを鋭意探しております。近いうちに何とかCD等に再生し、皆様にお聞かせいただけると願っております。

- 同窓会理事：小宮山 陽一 (1組)
- 川端(小林)知恵 (1組)
- 代表代議員：神 崎 久 (2組)
- 代議員：山 極 規 恭夫 (1組)
- 金 井 井 規 幹 恭夫 (2組)
- 土 井 井 規 恭夫 (3組)
- 荒 大 井 井 規 恭夫 (4組)
- 大 齋 井 井 規 恭夫 (5組)
- 藤 林 井 井 規 恭夫 (6組)
- 小 川 井 井 規 恭夫 (7組)
- 川 井 井 規 恭夫 (8組)

# 75期

昭和52年3月卒業

今年は 10月3日 (土) 開催

## 会員大会の当番期です

我が75期は10月3日(土)に開催される「会員大会」の当番期です。卒業30周年の同期会に参加された方もそうでない方も奮っての参加をお願いいたします。



母校の班活動紹介

現在、上田高校の班活は、体育系、文化系あわせて、全日制が49、定時制が11あり、活発に活動しています。

☆スキー同好会

私たちスキー同好会は3年生2名で活動を行ってきました。普段は人数が少ないので、東信の高校生が集まって、夏場は基礎体力をつけるために走りこんだり、体の軸を安定させるために筋力を鍛えたり、スキーに繋がるようなラダー、バランスボールなど実に様々な所を鍛え、冬場には夏場の成果を活かすためにも、土日を中心に菅平パインパークスキー場でトレーニングを行っています。

私たちはインターハイ、高校選抜など全国大会出場、また各大会での上位入賞を目指して日々練習を行ってきました。昨シーズンでは選手が1名インターハイに出場し、高校選抜で2位という成果が出ており、非常に喜ばしい結果を皆様にお伝えできたと思います。

今年1、2年生の班員が集まらず活動があまり活発ではありませんが、班としてはこれからも高い志を持って活動していきたいと思えます。(平澤 拓海)

☆英語班

こんにちは、英語班です。私たちは主な活動として英語ディベートに取り組んでいます。

昨年、昨年は県大会準優勝、全国大会に出場しました。英語ディベートでは英語力と論理的思考力が要求されます。練習試合を重ね、互いに活発な議論を行うことでこれらの力を身に付けてきました。また、このように意見をぶつけ合い切磋琢磨してきた仲間だからこそ、厳しい局面も一緒に乗り越えることができました。

今年はいくつかの1年生が入班してくれました。県大会優勝、全国大会出場を目指し、班員全員でがんばっていききたいと思えます。(松岡 聖佳)

私たちダンス班は、1月に東京で行われた第六回全国高等学校ダンスドリル冬季大会に出場し、ヒップホップ女子ラージ部門で3位に入賞しました。

この大会は、近年出場校が増加し、大会全体のレベルが上がっています。そのなかで全国3位という結果は大変嬉しいものでした。大会では、ダンスの技術はもちろん、ドリルチームの独自の創造性、協調性を通しての表現内容、技術、衣装、観客へのアピール、そしてチームとして満足

できる演技ができた時に見える表情等が評価されます。そのため、筋力・体幹トレーニングに加え、振りの細部にいたるまでお互いに確認し合い、精度を上げています。現在は、全国大会を目指し、6月の予選を突破することを目標に頑張っています。(林 美穂)

☆天文気象班
私たち天文気象班は、「気軽に来られて楽しい班」をモットーに日々活動しています。活動内容として、ラジオで気象通報というものを行っています。これは気象庁が発表するその日の気象情報をもとに天気図を作成するもので、その日の天気事が理解できる重要な活動です。そして週に一度勉強会を行っています。ここでは、顧問の山田先生による天体・気象にまつわる特別授業や、黒点の観測などを行っています。また、年に数回四季に応じて天体観測を泊まり込みで行っています。これからの活動の幅を広げつつ、みんなで楽しみなながら取り組んでいきたいです。(青木 美緒)

☆定時制バドミントン部
去年の東信大会では、個人戦2回戦負けという結果で終わりました。今年こそはと県大会出場を目指し練習してきました。

今年、団体戦と個人戦に出場しました。個人戦では去年と同じ2回戦で負けてしま

いました。でも悔いはありません。また新たな目標があるので練習に励みたいと思います。そして県大会に出場する二人には頑張ってもらいたいと思います。(春原 圭起)

各クラスの主な成績・戦績 (平成26年夏以降)

文化班
棋道
○県高等学校新人将棋選手権大会 男子B級優勝(高木諒平) 同準優勝(半田芳信) 同4位(神津諒)
○県高等学校選抜将棋大会 男子優勝(高木諒平) 同準優勝(半田芳信) 同4位(神津諒)

Table with 2 columns: 運動班 (Sports Class) and 成績 (Results). Lists various sports teams and their achievements in regional and national competitions.

Table with 2 columns: 文化班 (Cultural Class) and 成績 (Results). Lists various cultural activities and their achievements.

Pochi & Tama ポチとタマ
ポチとタマ 上田 で検索!
90期 滝田 麗美(旧姓 岩崎)
上田中央東1-12 0268-27-2745
(サイゼリヤ上田中央店さん裏)

ヒロ・タッキーさん(73期)
(ボイス・マジシャン)
笑いの配達人として
活躍の腹話術師!
http://hirotackey.com/

90期代議員募集中
同窓会活動にご理解を!
ご希望の方はぜひご連絡ください!! 代表代議員:上倉健司(2組)
代議員:池田 照章(1組) 西沢 大志(5組)
小林 勇・山岸 亜希人(9組) 各クラス1人以上目標!

私たち90期も先輩の活躍を全力で応援しています!

同期会だより

【53期】

「上田松尾高等学校」を入学・卒業の同期生は齢八十。一期前と同期を合わせても20人程の女生徒。今は、女生徒の方が多い。あの頃は思いもしませんでした。

古い木造校舎の廊下を白く太い鼻緒の下駄「ホオバ」をはき、腰に手拭いをぶら下げて破れ帽子。もちろん黒の学生服。松尾の土手ガラスと呼ばれて――。

ああ、なつかしいな――。面白かった時代を想い、来年の「真田丸」を楽しんで、後はゆつくり――。面白くて楽しかった時を想い出しながら、ゆつくり――。出来ればもう一度、甲子園へ行きたいのだが。

【63期】

卒業50年を迎えた私たち63期は昭和37年入学、40年3月に卒業した。主に21年生まれと団塊最初の22年生まれの世代である。

私たちの63期会は、10年程前から内山宗芳君が幹事となり、毎年東京で開催し、40、50人が参加している。今年も卒業50年の節目という事で、5月24日、武石の雲溪荘で行った。

同期生は、現在も多くが社会で活躍している。最近では最高裁の裁判長として、子ど

もの蹴ったボールによる事故に親の責任がないという判決を下した山浦善樹君、県経営者協会会長の山浦愛幸君、長和町町長羽田健一郎君がいる。(花井秀之)

【73期】

今は昔、昭和50年3月に古城の門から出陣してから、はや40年の歳月が経過しました。わが同期の多くは、気持ちちは出陣時のまま、体力は初老の域に達し、体力が気持ちに追いつかない葛藤に悩まされ

OB会つうしん

◆ハンドボール班「いざ百難に」ハンドボール班の創部は昭和23年。以来67年の歳月が経ちました。主な戦績は全国高校総体ベスト8進出5回。全国でも伝統校として評価されています。近年は女子部も発足し、早々に全国大会初出場を果たしました。

OB会の在籍者は約500名。ハンドボールを通じて学んだ全力で取り組む精神と、人とひとの繋がりの大切さを全員で共有しています。

現役チームの活躍ほどOBを奮い立たせるものはありません。高い目標を掲げてそれに挑戦せよと校歌にある「試百難」。いつの日か全国制覇を後輩

ている状況にあります。然りとはいえども、中には毎月のごとく女子会を開いては今でも親睦を深めているグループ、ゴルフコンペを頻繁に開催し、今でも密かに体力を鍛えているグループなどのユニークな面々もいます。

今年の会員大会の後には、還暦を前にして盛大に同期会を行う予定でありますので、同期の皆様参加をお願いします。(橋詰邦昭)

【83期】

数えてみると、早いもので私たち83期生も上田高校を卒業して30年が経ちました。

その間、同期としての特別な活動はしてきませんでした。が、それぞれクラス毎の同級会は、開いていると聞いています。

私がいた1組も、毎年1回卒業して30年、欠かさずの同級会を開催して、近況など旧友と語り合っています。

先輩方に倣い、私たちも上田高校卒業30周年を記念し、在校生を支援する記念事業を行っていききたいと思います。

同期の皆様には、何かと協力いただくことになりましたが、よろしくお願い申し上げます。(宮本栄司)



◆卓球班 瀬下司(53期)、小山修(57期)、斎藤雅晴(59期)

の皆さんが成し遂げることを期待しています。(68期 齊藤和彦)

合いながら、現役高校生のサッカー班活動を支援し、後押しする事を皆で確認しました。全国大会に出場できればそれに越した事はないが、上田高でサッカーを続ける事に意義があるのだと現役生に伝えられた気がします。

会長へと引き継がれて三十数年になります。毎年10月中旬に定期総会、現役生との練習会への参加、OB連合会、ゴルフコンペの参加と活動しています。又、70期前後中心のOB会も8月盆の日に卓球を楽しみ、夜は懇親会へと、又、若い期のOB会もあり、卒業2年目が幹事役となり、1月初めに開催され、交流を計っています。会員もOG会員も多くなり、一堂に会する機会がとれない現状で残念です。年3回ものチャンスありとしてどこかに参加し、交流・親睦を深めましょう。(事務局 61期 堀内文武)



2015.1.2 上田高校サッカー班OB会初蹴り

クラス代表

- 井出 真也 (1組)
- 塩入 淳史 (2組)
- 近藤 豪 (3組)
- 丸田 貴弘 (4組)
- 依田 大和 (5組)
- 児玉 光史 (6組)
- 堀内 弘徳 (7組)
- 柳澤 文彦 (8組)
- 横沢 健 (9組)
- 坂巻 大岳 (10組)

95期の皆様

今年当番期です。大会当日のご参加・ご協力をお願いします。

同期会情報等UPしていますので是非ご覧ください  
<http://uedahighschool95.naganoblog.jp/>

# 同窓会事務局からのお知らせ

## ●会員大会の当番期

10月3日(土)に開催されます会員大会の当番期は、次のとおりです。  
75・80・85・90・95期。

各期の理事、監事、代議員を中心に、運営を担当する実行委員会が組織されます。

## ●寄贈図書 (H26月～H27月)

- ★「松籟61号」 上田高校生徒会
- ★「57th松尾祭 手をあわせましょう！」
- ★「松尾文藝 第73号」 長野県上田高等学校文芸班
- ★「袋町あれこれ」 上野 郁夫氏(44・5期)
- ★「上田は信州の横浜だった」 「蚕都信州上田の近代」 阿部 勇氏(63期)
- ★「MEMORIES」また会う日まで 12015長野県上田高等学校
- ★「卒業50周年記念文集 邂逅かいこう(めぐりあい)」 62期記念文集編集委員会
- ★「松籟62号」 上田高校生徒会
- ★「傘寿記念 成沢臨舟書展作品集」 成澤泰廣(臨舟)氏(51期)

★「はじめての地学・天文学史」

★化石の意味 風間 敏氏(74期)

★「DREAMERドリーマー」 金箱 肇氏(105期) (バコハジメ)

★「傍陽村 昭和初期 戦時下の上中生 平成二十五年十一月」 発行人 三井 重人氏(52期)

## ●一緒に「古城の門」を作りませんか。

編集委員を募集しています。

来年度からの編集に携わる方を募集しています。実質的な活動期間は、4月から7月の間、概ね5・6回程度の会議(夕方から)同窓会館にてがあります。詳しくは、同窓会事務局までお問い合わせください。

## 編集委員

67期	修三	池田	村川	三島
69期	長川	市川	敬隆	幸恵
73期	委員	員	員	員
76期	委員	員	員	員
77期	委員	員	員	員
78期	委員	員	員	員
80期	委員	員	員	員
87期	委員	員	員	員
70期	担当	理事	清水	久保
75期	担当	理事	小宮	山陽
75期	担当	理事	川端	知恵
79期	担当	理事	中沢	利樹

## 進路状況について

進路指導主事 小岩井秀樹

本校では、昨年度と同様に「強気」・「安全志向」・「慎重」と、様々な生徒達がいた。進路室常駐担当として6年目になる者として、「今年も生徒はよく頑張った」と実感し、改めて本校生の潜在能力の高さを認識したのは、私一人ではなかった。

旧帝大クラスの合格者は13名と、一昨年と同じである。過去5年間さかのぼってみる

## 母校の状況

全定制		全日制				定時制				
学 年	1年	2年	3年	計	1年	2年	3年	4年	計	
クラス数	8	8	8	24	1	1	1	1	4	
生徒数	男	152	184	175	511	19	15	13	14	61
	女	173	135	146	454	12	12	9	4	37
計	325	319	321	965	31	27	22	18	98	

生徒数：全・定合計1,063人(男572人・女491人)  
教職員数：99人(校長1、教頭2、教諭56、他講師、事務等含む)

## ■平成26年度末進路状況(合格者数)

上田高校進路指導室調べ(6月現在) ( )内は、うち数で過年度卒業生

●国立大学	166	45	福井	1	新潟県立看護	1	(1)	工 学 院	3	(3)	武 蔵 野	2	(1)	
北海道	5	(2)	山 梨	3	(1)	長 岡 造 形	1	國 學 院	9	(3)	明 治 学 院	29	(15)	
北海道教育	1		信 州	40	(9)	富 山 県 立	1	駒 澤 大 学	8	(3)	明 治 学 院 教 育 学 部	11	(4)	
岩 手	1		静 岡	2	(1)	石 川 県 立	1	芝 浦 工 業 大 学	4	(2)	明 治 学 院 教 育 学 部	2	(2)	
東 北	9	(6)	名 古 屋	4		福 井 県 立	1	上 智 大 学	1		早 稲 田 大 学	20	(7)	
秋 田	2		愛 知 教 育	1		都 留 文 科 大 学	2	昭 和 大 学	2	(1)	早 稲 田 大 学	11	(4)	
山 形	3	(1)	三 重	2		岐 阜 県 立 看護 大 学	1	昭 和 女 子 大 学	1		新 潟 薬 科 大 学	2		
茨 城	1		京 都 工 芸 繊 維 大 学	1	(1)	岐 阜 薬 科 大 学	2	(1)	昭 和 薬 科 大 学	6	(3)	金 沢 医 科 大 学	1	(1)
筑 波	2		神 戸	1		兵 庫 県 立	1		成 城 大 学	12	(11)	金 沢 工 業 大 学	1	
宇 都 宮	3	(1)	奈 良 女 子 大 学	1	(1)	公 立 大 計	198	52	成 城 大 学	4	(4)	北 北 大 学	2	
群 馬	4	(1)	奈 良 教 育 大 学	1		私 立 大 学	476	220	専 修 大 学	7	(4)	佐 久 大 学	2	
埼 玉	10	(1)	和 歌 山	1		東 北 薬 科 大 学	4		中 央 大 学	17	(10)	諏 訪 東 京 理 工 大 学	1	
千 葉	8	(2)	島 根	1	(1)	国 際 医 療 福 祉 大 学	5	(2)	津 田 塾 大 学	3		松 本 大 学	1	
お 茶 の 水	2		徳 島	1	(1)	群 馬 医 療 福 祉 大 学	2		東 京 女 子 大 学	2		松 本 歯 科 大 学	1	
東 京	1		福 岡 教 育 大 学	1		高 崎 健 康 福 祉 大 学	4		東 京 電 機 大 学	8	(5)	岐 阜 医 療 科 学 大 学	2	(1)
東 京 医 科 歯 科 大 学	2		鹿 児 島	2	(1)	埼 玉 医 科 大 学	1		東 京 農 業 大 学	9	(2)	京 都 女 子 大 学	2	(1)
東 京 海 洋 大 学	1		琉 球	2	(1)	女 子 栄 養 大 学	1		東 京 薬 科 大 学	8	(1)	同 志 社 大 学	6	(4)
東 京 学 芸 大 学	2	(1)	公 立 大 学	32	7	獨 協 大 学	5	(1)	東 京 理 工 大 学	16	(13)	立 命 館 大 学	24	(7)
東 京 工 業 大 学	1		宮 城 県 立 東 京 大 学	2		文 学 教 育 大 学	12	(9)	東 京 邦 立 大 学	8	(4)	近 畿 大 学	4	(2)
東 京 農 工 大 学	1		群 馬 県 立 東 京 大 学	2	(1)	青 山 学 院 大 学	10	(4)	東 洋 大 学	24	(9)	そ の 他 の 私 大	62	30
一 橋 大 学	3	(2)	民 生 大 学	2		大 妻 女 子 大 学	5	(2)	日 本 本 科 大 学	24	(13)	公 立 短 期 大 学	6	
横 濱 国 立 大 学	3		高 崎 経 済 大 学	7	(2)	桜 美 林 大 学	3	(1)	日 本 歯 科 大 学	2		私 立 短 期 大 学	2	
上 越 教 育 大 学	5	(1)	埼 玉 県 立 大 学	1		学 習 院 大 学	3		日 本 女 子 大 学	3	(1)	文 科 省 所 管 外 の 大 学 校 等	1	
新 潟 大 学	9	(5)	首 都 大 学 東 京 大 学	3	(2)	北 里 大 学	10	(7)	法 政 大 学	29	(15)	専 門 学 校 等	6	
富 山 大 学	11	(1)	横 濱 市 立 大 学	3		杏 林 大 学	4	(2)	星 野 大 学	3	(3)	就 業 大 学 校 等	6	
沢 野 大 学	11	(4)	新 潟 県 立 大 学	3		慶 應 義 塾 大 学	6	(3)	武 蔵 野 大 学	2	(2)	職 業 大 学 校 等	3	

と、旧帝大クラスの合格者は昨年13、一昨年・18、3年前・13、4年前・11、5年前10と、現役生の「合格力」が高まっていることがわかる。昨年度は、名古屋大学・一橋大学・東京工業大学だけで、合計6名、国立大学の歯学部にも1名、薬学部にも4名合格した。健闘したと言える。

幅広い学力層を抱える本校生徒達の現役合格を第一目標と、全生徒の進路実現を図りたい。


SGH指定校として、様々な経験を積み重ねていくであろう、潜在能力が高く、伸び代が大きい本校生徒の、今後の活躍が楽しみだ。

本校の進路実績が毎年成果を出し続けることが出来るのは、ひとえに同窓会関係者の方々の応援・支援のおかげだと感謝申し上げます。今後ともよろしくお願ひ申し上げます。

### 七十期(昭和47年卒業)

隔月で懇親同期会を開いています


ご参加お待ちしております



70会各組幹事

- 1組 滝澤修一
- 2組 山岸巳津雄
- 3組 久保山修
- 4組 河田純
- 5組 小田中謙
- 6組 村上徹夫
- 7組 大橋登彦
- 8組 柳澤憲一郎

敬 告 堀内義和 敬 告 会 1027年7月



上田市交流文化芸術センター 70133070